

## 第6回 豊中地区学校再編整備地域協議会

日 時	令和6年3月27日(水) 午後7時00分～8時9分
場 所	三豊市市民交流センター 多目的ホール
出席者	【豊中地区学校再編整備地域協議会委員】 委員等38名中の26名
	【三豊市議会議員】 詫間 政司議員 瀧本 哲史議員
	【教育委員会事務局関係職員】 大原教育長 開口部長 学校教育課 内田課長 教育総務課 鎌田課長、森課長補佐、成行課長補佐、矢野主任
欠席者	12名
傍聴者	0名
会議次第	開 会 1 あいさつ 2 会議 【報告事項】 (1) 総務部会報告 (2) 通学部会報告 (3) PTA 部会報告 (4) 教育部会報告 【その他】 (1) 新しい学校づくりニュースについて (2) 今後のスケジュール及び豊中地区新設小学校（仮称）の設計状況について 閉 会
<b>会 議 概 要</b>	
開 会	
司会	みなさん、こんばんは。ご案内の時刻が参りましたので、ただいまから第6回豊中地区学校再編整備地域協議会を開会させていただきます。 本日、三豊市議会より豊中町の議員のお二人にもお越しいただいております。詫間政司議員。
詫間議員	夜分お忙しいところありがとうございます。よろしく申し上げます。
司会	滝本哲史議員。
瀧本議員	よろしく申し上げます。

司会	始めに、大原教育長よりご挨拶を申し上げます。
1 あいさつ	
大原教育長	<p>皆さん、こんばんは。昼間のお仕事や家事等で大変お疲れのところ、また公私ともに多忙な中、お集まりいただき本当にありがとうございます。</p> <p>前回、第5回の地域協議会におきましては、新しい小学校の統合準備会の報告をふまえ、内容等について協議させていただき、その結果を教育委員会や市議会に報告し、新しい小学校の建築に向けた取り組みを進めてまいりました。</p> <p>また、本事業につきましては、地域の皆さまのご理解、ご協力をいただきながら、当初の計画どおり令和8年4月開校に向けて、造成工事及び実施設計を進めております。事業進捗に伴い、豊中の5つの地区の子どもたちが新しい1つの小学校に集い、笑顔で語らう元気な声を響かせるイメージが、徐々にではありますが膨らんできております。</p> <p>担当事務局といたしましては、今後も事務局一丸となって、この重要プロジェクトに尽力していくことはもちろんですが、地域の宝である子どもたちが学ぶ新しい小学校をより良いものにしていくために、地域協議会の皆さまからの建設的かつ活発なご意見をいただくことをお願い申し上げ、開会のご挨拶とさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願いいいたします。</p>
事務局	<p>それでは、会議に移りたいと思いますが、その前に事務局から報告させていただきます。今回も、年度の変わり目ということで、委員さんの交代をいくつか伺っております。今回から、新委員さんにお越しいただいているところもございますが、追って名簿を更新し、折を見てお知らせできればと思っております。</p> <p>その中で、この地域協議会の副会長をしていただいております、愛育会会長の藤田春美さんから、交代の申出がございました。後任として、愛育会の行燈淳子さんに本日お越しいただいております。地域協議会副会長も藤田さんを引き継いで担っていただくということで、事務局案として提案したいと思います。ご承認いただけますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは会議に移りますが、三豊市立学校再編整備地域協議会規約第5条では会長が会議の議長になるとありますので、ここからは田井会長にお願いしたいと思います。</p> <p>田井会長、行燈副会長は指定の席へ移っていただき、田井会長と、行燈副会長に一言ご挨拶をいただきたいと思います。</p> <p>よろしくお願ひします。</p>
田井会長	失礼します。夜分お疲れのところ、みなさんありがとうございます。私事

	<p>になります、私の自宅が新しい小学校のすぐ側にありまして、まさに毎日建設の様子を見ています。完成予想図というのも見ているので、あんな感じでここに建つんだなということの思いながらいつも見ているんですけど、それが一つの楽しみでもありますし、逆に完成までにしておかないといけないことがあるとかあれもちょっと気になるとか、教育総務課の方といろいろ話すときにポロポロそれが出たりしながら前に進んでいます。そういう意味でこの協議会が、新しい小学校に向けてのいろんな懸念とか、いろんな準備を地域みなさんと協議しながら進める会ですので、どうぞ積極的にご意見いただけたらと思います。どうぞよろしくお願いします。</p>
行燈副会長	<p>愛育会の行燈です。子どもたちにとって良い学校ができるように、みなさんと話し合いを重ねて、子どもたちの学校がちょっとでも良い学校ができるようになったらいいなと思っています。これからよろしく願いいたします。</p>
田井会長	<p>それでは会議に移ります。スムーズな進行を心掛け、夜間の会でもありますし、できれば1時間程度で用意された議題を終えられたらと思っております。委員の皆様ご協力よろしくお願い申し上げます。</p> <p>本日ですが、部会にあたる統合準備会のうち4つの部会がすでに動き出しており、全体会であるこの地域協議会で、審議状況の報告を各部長からいただけるということです。また、事務局からも小学校跡地に関する報告があります。それでは、報告事項1の総務部会報告を、真鍋茂明部長よりお願いします。副部長の今川直さんも前の席にお越しく下さい。</p>
2 会議	
【報告事項】(1) 総務部会報告	
真鍋部長	<p>失礼します。総務部会の部長をしております、真鍋と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、総務部の報告をさせていただきます。地域協議会の会議資料の中の「総務部会協議報告書」の1ページ目から6ページまでが総務部会となっておりますので、資料をご覧になっていただきながら進めてまいります。総務部会では令和5年6月30日に第3回、12月19日に第4回、3月9日に校章デザインの選考会、3月15日に第5回を開催しております。前回の地域協議会の内容と重複する部分もあるかと思いますが、この後の流れを一応報告したいと思います。総務部会では主に、校訓、校名、校章、校歌に関することを協議することにしております。新設小学校の校名の選定についてですが、山本小学校、財田小学校などの事例を確認したり、公募を行うということになり、募集対象者や告知方法についてどのような方式がいいかということも協議したりして実施した結果、まだ仮称ですけど、三豊市立豊中小学校に決定いたしました。校訓につきましては、校訓の選定に関する現在周辺の小学校の状況をいろいろ説明し、それを基に校訓を制定する</p>

かどうか、どのように選定したらいいかというのを協議したんですが、結果として校訓のように永続的に用いず、教育目標という形式で制定している学校も多いことから、新設小学校の開校では校訓が必要不可欠なものではないという結論に達しましたので、今後必要が生じれば協議していくとして、現時点では制定しないという結論に至りました。校章につきまして、校名同様に公募を行うということになりました。応募対象者や公募の告知方法についてどのような方式がふさわしいか、また選定方式をどのようにするのがいいかということを協議し、結果として応募のあった作品に対して選考会を開催し、候補作品を決定いたしました。参考までに選考のときの資料がありますのでご覧ください。3ページが募集の結果です。応募者数は53名で、総数75点の作品がありました。それを9名の選考委員で選考いたしました。選考は、非常に丁寧に厳正・公正に行いまして十分協議を尽くされた後、決まりましたのが次の4, 5, 6ページに掲載されております。5ページの最優秀作品と優秀作品の2つが結構拮抗しまして、最終的に協議、投票の結果、最優秀作品に決まりました。ただ応募は豊中という形で応募がありましたが、作者の文字が変わってもかまわないということもありましたので、「豊」の字だけを使ってデザインをしたらどうかというふうに選考委員の方で決まりましたので、一応「豊」の字だけを使った作品を候補作品として推薦したいと思っております。で、左側にありますようなデザインで最優秀を決定いたしました。ただ印刷の関係で、本来文字の部分は濃い深い緑なんですけど、薄いくすんだ緑になってしまっています。もう少し緑が強い濃い色になるかと思えます。そういうのも合わせて見ていただけたらと思います。そのような形で最優秀作品を選定し、地域協議会の方に提案させていただきました。最後に校歌についてですが、選定方法について協議した結果、部会のメンバーから地元に関連のある方で精通した方がいればどなたかを推薦いただくことに決定いたしました。その結果、4名の推薦があり、依頼する優先順位を決定して依頼した結果、最初に連絡の取れた藤岡さんに決定し、現在依頼をしているところです。以上が総務部会の報告になります。私は部長としてちょっと抜けたところもあって、非常にみなさんにご迷惑をおかけしてるんですけど、総務部会の部員の方達が非常に優秀な方が多く協議も十分とされておりますし、ここまで慎重に見てこられたかなと考えております。資料を見ていただいて、ご意見等ありましたらよろしくお願ひします。

田井会長

ありがとうございました。総務部会からの報告でした。ご質問やご意見などありましたら、4つの部会の報告後にお願ひします。

総務部会で選定した校章の候補(案)は本日の地域協議会をもって候補として決定することになります。

では、報告事項2の通学部会報告を、野田卓三部長よりお願ひします。副部長の岩田正幸さんも前の席にお越しくください。

【報告事項】(2) 通学部会報告

野田部長

みなさんこんばんは。通学部会の野田でございます。よろしくお願ひいたします。座って説明させていただきます。

それでは、通学部会で話し合われた内容を報告いたします。会議資料の7ページから10ページでございますので、ご覧いただきたいと思います。通学部会では、令和5年6月28日に第2回、12月20日に第3回を開催いたしました。主な内容としましては、まず、通学支援範囲及び手段等についてですが、第2回の部会で、なるべく多くの児童が対象となるよう検討しました結果、自治会単位で考えて半径2km以上の児童を有する自治会を支援対象の自治会とすること、停留場所については、半径2kmより外側の道路上で、児童が安全に乗り降りできる場所を指定していただくことが決定しておりましたので、具体的な対象自治会や駐車場の案を事務局で作成してみました。その内容に基づき、意見を求め、協議を行いました。まだ検討段階のため、確定した内容ではございませんが、子どもたちの通学や保護者の負担などに直結する重要な内容であるため、慎重に協議を進めることとし、今後現地確認や試運転等も行い、実用的な運行方法を検討していきたいと考えています。続いて、通学路の検討及び危険箇所と安全対策の検討についてですが、第2回の部会で決定した豊中町内の各小学校を通じて保護者の方々から提出していただいた通学路の要望箇所及び危険箇所について、事務局で内容を整理し集約しました。その内容に基づき、学校区ごとに5つのグループに分かれて、それぞれの地区で通学路と危険箇所を定めていただくため、内容を検討いただきました。検討結果として、意見がまとまった学校区もあれば、再度PTAの会議で情報共有したいという学校区もございましたので、学校区ごとに足並みを揃えた方がよいということになり、今回の通学部会までに、各学校区でPTAの中で協議するというように決定いたしました。通学路危険箇所の把握や交通安全対策に関連する通学路整備については、市役所の建設港湾課を通じて建設地を中心に重点的に県道や市道の道路整備を行っていくことを確認しておりますので、今後はなるべく早く、部会としての要望を取りまとめられるよう協議を進めていきたいと考えております。部会の皆様方には、すごく熱心に協議いただき、また多くの建設的なご意見をいただきまして、ありがたいと思っております。私からの報告は以上でございます。

田井会長

ありがとうございました。通学部会からの報告でした。

今の説明にもありましたけど、具体的な通学支援、通学路、安全対策については、今後ともこの改定については継続して検討していくという部分もたくさんあると思います。

では、報告事項3のPTA部会報告を、矢野昌子部長よりお願いします。副部長の大久保素樹さんも前の席にお越しください。

【報告事項】(3) P T A部会報告

矢野部長

みなさんこんばんは。PTA部会の矢野です。どうぞよろしく願いいたします。

それでは、PTA部会で話し合われた内容を報告いたします。PTA部会では、令和5年8月9日に第3回を、令和6年1月30日に第4回を開催いたしました。主な内容としましては、これまでの部会で協議を重ねてきた児童の服装に関するアンケートの質問項目等の内容を修正して、アンケートを実施いたしました。対象者は新しい小学校に入学する子どもということで、現在小学校3年生以下の子どもの保護者とし、保護者に直接連絡が取れる連絡ツールなどを用いて、アンケートを実施し、回答を集計しました。11ページをご覧ください。主な回答内容を申し上げますと、標準服・体操服ともに新しい服装を導入し、旧小学校の服装も併用して着用できるようにすること、一定期間が過ぎると買い替え時期が来るため、その併用期間の期限は設けないこと、新しい服装の機能面では、洗濯のしやすさ、着心地、価格を重視してほしいことなどが挙げられました。また、スタイルについては、アンケート結果を基に部会で検討した結果、標準服では資料12ページのイトンスタイル、体操服では資料13ページに記載の冬服・夏服のスタイルに決定いたしました。トレーニングシャツは③番の半開袖フライス、トレーニングタイツについては②番のスレンダー、Tシャツについては①番の丸首、ハーフパンツについては②番の4分丈ということです。これらがアンケートで多かったということでこのように決まりました。スタイルは、形ということで、デザインの決定はこれからです。制服で言えば、イトンスタイルですが、イトンというのは衿がないという意味です。ブレザースタイルは衿があるタイプです。ダブルでするかしないのかというのは関係ないようです。上の服の色が紺であるとか何色にするかとか、ズボンやスカートの色をどんな色にするかは別として形だけを決めているという内容です。これから保護者の方に対して標準服のメーカーから、このスタイルで提案はしてもらってそれから保護者の方に検討してもらおう方向でいくのか決まってはいませんが、なるべく早めの検討をしたいと思います。次回は令和6年6月の予定のようです。続いて、PTA組織についてですが、新しい小学校での組織運営について協議を行いました。結果、学校内部の組織であり部会で協議するのは難しい面もあり、5つの小学校内で現在のPTA組織を交えて協議を進め、意見を集約しながら進めることをお願いしておりますし、了解も得ております。今後は、学校からの進捗状況を部会に報告してもらいながら協議を進めたいと考えております。私の個人的な意見ですが、アンケートの結果を取りましたのでそれをもとに話し合いを進めてまいりました。話し合ううち、標準服も体操服もスタイルやデザインを決めていくことが必要ですが、業者もすぐに対応できることではないということも分かりました。約1年かかるそうです。なるべく早く決めていかなければ保護者にとっても不安の原因になるだろうと思います。また、いろんな意見をた

	<p>くさんみなさんからいただきました。子どもに関しては、ジェンダーフリーなど考えることが大切でもあるし、ズボンかスカートか自分で考えていくことがすごく大切だと感じております。着心地に関しては、着心地が良いか、寒暖差に対応できるかというのが子どもたちの意見の中で多かったように思います。また保護者に関しては、お金の面、新と旧の併用というのを希望している方が多いです部会でも決定したんですが、何年というのを決めないで買い替えるときというのを大切にしていきたいと考えています。また洗濯などを考える面では、クリーニングするとか、そうじゃなく自宅で洗う、また耐久性があるということなども大切ということ部会では確認いたしました。体操服に関しては、胸のところに名前を書かなくてはいけないというような実態が現在あります。これに関しては、個人情報ということもあって、例えば刺繍で付けてほしいなどの自由意見を今からそれも取り入れながら、デザインということに関しては検討していきたいと思っております。PTA部会に関しても学校の協力を得ながら進めていきたいと思っております。以上です。</p>
<p>田井会長</p>	<p>ありがとうございました。PTA部会からの報告でした。 では、報告事項4の教育部会報告についてですが、今回は、第1回の発足であったため、部長、副部長は不在です。事務局より報告があるようです。よろしくをお願いします。</p>
<p><b>【報告事項】(4) 教育部会報告</b></p>	
<p>事務局</p>	<p>失礼します。教育総務課の矢野と言います。 教育部会の報告について簡単に説明させていただきます。お配りしております資料は17ページになります。教育部会は、これまで開催できていなかった関係で、今年の2月21日に第1回を開催いたしました。主な内容としては、まず部長選任につきまして、委員さんが全員学校関係者、学校の先生で構成されております。その中で互選を行いまして、本山小学校の樋笠教頭先生が部長に、桑山小学校の國土教頭先生が副部長にそれぞれ選任いただきました。続いて部会協議事項ですが、教育課程に関する事、備品に関する事を協議することを確認いたしました。資料18ページをお願いいたします。主な協議内容項目を整理した表になります。教育課程では学校行事などの学校運営に係る全般的な内容を協議するとともに、5つの小学校が1校に統合しますので、学校同士で横の調整を進めていくこととし、部長・副部長を中心に、項目ごとに担当者を配置し、学校主体で詳細な協議を進めていくこととなりました。また、備品につきましては、5つの小学校にたくさん備品を所有しておりますので整理整頓が必要になります。これに関しては現地調査を行い、現在の備品所有状況と新設小学校に必要な備品数量等を把握することで適正な必要数を確保し、足りないものについては備品購入の段取りを進めることを確認いたしました。また、次回開催につきましては、人事異動等ございますので、4月中に部長・副部長を中心</p>

	<p>に、協議事項を進めて担当者を決めていただき、事務局へ報告いただくこと、その後、5月～6月に次回の協議を進めたいと考えております。これらの実施内容につきまして、地域協議会に諮りたいと考えております。以上です。</p>
田井会長	<p>ありがとうございました。教育部会からの報告でした。以上で4つの報告が終わりました。先ほど言いましたように4つの部会を一括して質問やご意見等ありましたら今からお伺いしたいと思います。挙手いただいて、私が指名しましたら、お名前をおっしゃっていただいてからご発言ください。</p> <p>遠慮なく、初めは発言しにくいかもしれませんが、ちょっとよく分からんとかあったらおっしゃってください。</p>
A委員	<p>豊中幼稚園のAと申します。質問というわけではないんですけど、PTA部会の標準服、制服のところなんですけど、僕は幼稚園のときに制服を変更した時に、移行期間を何年に設けるかという話が議論で上がったんですけど、結局移行期間を設けずに徐々に変えていく方針にしたんです。今3年経って、今年卒園式でうちの子も卒園したんですけど、90人近くいて、10人近く元の制服のままでした。自然にだんだん変わっていく、サイズを変えたりとか自然に変わっていくんで、あんまり移行期間を設けるよりは設けずにゆっくり変えていくのが親の負担も少なくなるしいんじゃないかなという意見というか実績法でした。</p>
矢野部長	<p>おっしゃるように、私も豊中幼稚園の卒園式はまいりました。90名の子どもたちが卒園したんですが、たしかに新しい制服を着ている子どもさんと、旧の三本線のある制服を着ている子どもさんが両方おりました。園長先生にもお伺いして、一応豊中幼稚園は3年で変えたいなというような話があったようです。今のところはそんなに絶対に、上の子どもさんとかご近所の方にもらったりとかというのがありますし、元の制服はけっこう値段が高くて、新しい制服が四千元ぐらいなんですよね。元の制服が高くなったので制服を変えたと私も聞いております。あの制服の方が冬は暖かくて良いんだという話も聞いてはおるんですが、買う時点ではそうになっていくのかなということでPTA部会でもおっしゃるように、3年とか何年とか設けたら保護者の負担になるので、徐々に買い替えの時期にという話が出たので今はこのようにPTA部会で決定しております。ありがとうございます。</p>
田井会長	<p>私も参加してたんですけど、そんなにきちきちと決めんでもええやないかという雰囲気です。例えば、普通の転校生が来て前の学校の制服をしばらく着ていても、それはそれでいいじゃないかというようなそういう感覚ですよ。</p> <p>他にありますか。</p>
B委員	<p>比地大のBです。通学部会のことでお伺いいたします。毎回バスの利用について、範囲を2kmから2.5kmくらいと決まりましたけれども、バスは今の予定ではどういうふうな運行をして何台ぐらいがどのような形で</p>

	<p>予想というか計画というか、そういうのを教えていただければありがたいです。それともう1点、小学校の前の笠田の方からの道なんですけども、非常に危険だということで、2年後の令和8年にはどのくらいまでの設計があるということで分かっている範囲で教えてください。以上です。</p>
田井会長	<p>今2点あったんですが、主にこれは事務局の方でお答えいただいた方がいいでしょうかね。</p>
事務局	<p>今のご質問についてなんですが、まずスクールバスの質問があったかと思うんですが、資料9ページの方におおまかな資料を載せております。これはあくまでまだ決定事項ではないんです。そこは十分ご理解いただきたいんですが、一度部長さんから報告があった、半径2kmという基準のもとで作って来た資料になります。ここにあります青とか紫の丸で囲われた自治会が自治会単位の通学支援の対象自治会の案になります。この自治会の対象の児童を通学支援すべく、スクールバスの運行ルート、車種、台数をこれから具体的に決めていく状況ではございます。この資料には参考までにその各自治会の人数ですとか豊中町全体で見たいの感じというか、このような状況ですということに記載させていただいておりますので、参考にご確認いただければと思います。何度も言うようですが、これから具体的なルートやバス停等を決めていくようになりますので、今現時点で決まっているというものではございません。</p> <p>それから2点目についてなんですが、笠田小学校の前の道という話だったんですが具体的にはどのあたりでしょうか？</p>
田井会長	<p>笠田小学校じゃなくて新しい小学校の笠田の方からの道ですよ。</p>
B委員	<p>そうです。県道です。小学校の前の道がどのような形で整備されていくのかということです。計画というか。</p>
事務局	<p>前回も地域連携と言って図面であるピンク色のところをまず重点的にというのと、学校の周りの黄色の枠がまたゾーン30と言いまして、資料9ページお願いいたします。前回の通学部会で通学路については、学校周辺を重点的にやりますということで県土木とか、建設港湾課と連携して指定をさせていただいてピンク色内を重点的にエリアとしてしますという形で上層部のほうに要望してやっていくような形です。黄色の部分については、ゾーン30という30km規制という形の制度があるんですけど、その部分はそういう形でしていこうかなということで自治会の方には通知を配って、こういう制度で進めますということで回覧はさせていただいております。</p> <p>後は、小学校の入り口に接道する観音寺、善通寺ですね。今回、県の方に要望しまして今測量を実施させていただいております。今後、歩道整備をするということで進めていただいております。開校まであと2年なんですけど、できる限りのことで進めて、ちょっと用地が絡むのでできるだけ早期の完成を目指すようにお願いしております。とりあえず今のところは元の給食センターから新しくできた部分の歩道整備を第一に優先で、開校までにで</p>

	<p>きる限りのことをさせていただくということで進めていただいております。笠田高校の前の道は市道になるんですけど、改良という意見をみなさん言われるんですけど、今のところ用地もかかることなんで要望はするんですけど、開校までにできるかという部分では難しいのと、それに変わる路面標示とかそういう形のはゾーン30との関連を含めて開校までには完成できればと思っております。</p>
B委員	<p>ありがとうございました。先ほど質問した部分ですけれども、バスの運行についてはまだ全く未定なんですか。例えば、バス2台買う予定にしているとか、こういうふうなルートで回っていかうかというのはまだ計画の中か分からんけれども、予算の中でこういう山本みたいな形で進めるとは思うのが、バスの台数は決まっていないんですか？</p>
事務局	<p>予算の話もごさいますけど、豊中は半径2kmと今のところ基準を設けていただいて、その自治会に該当する方をという形で挙げさせていただいております。バスについても事務局なりに経路は考えておるんですけど、豊中の地形から言うとアクセスが道路形体、2kmを超えた部分についてはちょっと細い道が多いので、その点で前に中型とマイクロの大きさとかも表示させてもらったんですけど、そういうのも含めて今検討というか段階です。地元の方にもいろいろお願いしながらバス停とかを決めるのと、ちょっと今検討中です。なので、何台になるかとか、どういう形かというのは今決定やご相談させていただく部分には至っていません。</p>
田井会長	<p>私も事前に少し聞いているのですが、結局その道幅とか子どもがどこで乗るかとか、そういう細かいのをみっちり考えて決めるのはやっぱり時間があるみたいで、今のところはまだいろいろ細かいのは検討中やということのようです。それから、本山駅から六ツ松までのあの県道はですね、私もさっき言ったように家が近いもんで、かなり細かいところまで分かるんですけど、子どもが通ってもまあ心配ないなという場所もあれば、ここは狭いとかあるんで教育委員会の方も県の方に申し出て、できるだけ要望はしてくれるやろうけど、開校までに完璧にはなかなかたぶんどできないと思うんですよ。これはしょうがないと思うんです。ただ、我々が考えないかんの、特に低学年の子どもたちとか新しく来る子が、やっぱり通るところをここは危ないよとか極端に言ったら親子で見るとか、練習するとかそういうことをやっていかないと、いきなり通ったことない道をばっと通学しよたら危ないと決まっているんで、そこらはやっぱり今まで5つの小学校が安全な場所を登校していたのがかなり危ないところもあるんだということ子どもたちにしっかり教えてあげることが大事なかなと思います。これはもうみなさんが、各地域や学校でそういうことをみんなに呼びかけてそういう下準備をしていくということが大事なかなと思っています。すみません私の方がいらんこと言いまして。</p> <p>あと質問、意見よろしくお願いします。</p>

C委員	上高野のCと申します。子どもさんが授業を終わって帰るまでの間に、学童保育という形で預かっていただいていますよね。それを民間に委託するというのをお聞きしたんですけど、新しい小学校もやはり民間の事業者に委託されるのでしょうか。そういったときに民間の選定とか、委託されるのであれば委託される事業者に対して保護者の方とかそういった方が意見を述べたい、こうしてほしいという要望はできるような組織になるのでしょうか。
事務局	申し訳ないんですけど、ちょっと他の課になるんですけど、今年に5つの小学校で委託をバラバラで運営していたと思うんですけど、委託をお願いをするような説明会をしたと聞いてるんですけど、私が聞いている部分では開校、5つ集めて小学校の中に複合するという形で取らせていただくとんですけど、今のところは委託で進めようかというふうには聞いてます。また確認してご連絡させていただきます。
C委員	親御さんの方に連絡はしていただきたいと思います。心配されているので、どうなるかというのを。
事務局	分かりました。ありがとうございます。
田井会長	ありがとうございました。お時間もだいぶきているんですが、まだまだ意見のある方どうぞ遠慮なく何かありましたらお願いします。 あらかた特にないようなんですが、せっかく議員さんお二人に来ていただいているんですけど、ここでいきなり振って申し訳ないんですけど、聞きながら豊中小学校の今後について何かありましたらおっしゃっていただいたらありがたいなと今思ったんですけどどうでしょうか。
詫間議員	せっかく振っていただいたのでお話させていただきたいんですけど、市道に関係したところで、ゾーン30プラスのエリアをまず舗装しないとペイントするにしても綺麗にのらないので、まずは舗装工事を予算を令和6年度に集中的に取って、舗装工事しておいて開校に間に合わせるように児童のみなさんが、通学しやすいように、安全を確保できるようにやっていくというのが一つ具体的に動かしていくこととするところです。それと、学童保育クラブの件は、豊中の学童保育クラブは5つとも民間の委託になるということになりますので、1つに統合された場合も今のところ子育て支援課の方からは、民間でやろうかなという構想もあると聞いてますので、学童保育クラブというのは民間委託というのが大きな流れになっておまして、それはなぜかという企業さんの運営会社はかなりしっかりしている、市の直営のお子さんのこともしっかり見て保護者とコミュニケーションを取っているんですけども、民間の大手の学童保育が運営している企業さんは専門的な教育を勉強した企業内で育てて派遣していくと、そういうことで全国的にも根付いていっているということですので、今後どういふ分かりませんが、安心して置いていただけたらなと私は思っています。民間の保育クラブもしっかりとやってきてますので一つ一つ多少は行き違い

	<p>とかはあるとは思いますが、そこは間違いないように三豊市としてもやっていっていただけたらというふうに思いますし、我々もそのように進めていくようにします。以上です。</p>
<p>瀧本議員</p>	<p>先ほどスクールバスと交通事情と言いますか、道のお話が出てましたので、ここ2、3ヶ月でも私の周りで同年代のこれから保護者になる、もしくは今保護者という年代の方々から、かなりそういう質問を聞かれています。僕もその都度、教育総務課の方に行ったりしてお話を聞いて、それを今伝えられる範囲でみなさんに説明をしていくということもしているんですけど、順調にいろんなことが進んでおるとは思うんですが、一方で先ほどもありましたけど、県道の方が間に合わないですとか、そういうのがやっぱり道っていうのは時間がかかるんですね。予算がついてそこから何年かそれを工事してとかいうふうになります。ですので、時間がかかるものは、やはり前もって段取りよく準備していただいた方が優先順位はそちらの方が高いのかなというふうには感じます。それをみなさんにしっかり説明していただいて、そうすると安心も広がると思います。あと、先ほど学童保育のお話でしたが、逆にちょっとお聞きしたいんですが、民間委託した場合のその懸念点、こういうところが問題じゃないかみたいなのがなかろうか、ちょっとそのあたりを私も一般質問等で今まで発言したことがありますので、できればお聞きしたいんですけど。</p>
<p>C委員</p>	<p>上高野地区のことしかよく分からないんですけども、預かっていただける先生が大変よく地域の特色を活かした学校と地域との交わりとかそういったのを踏まえて、特色のある教育をしていただいています。それが民間の事業者さんに委託した場合、全部一律になってしまって、特色のある子どもたちが3時間4時間という大切な時間で育まれるのかどうかというのがやっぱり心配しておられる保護者の方もおいでて、本当に温もりのある教育をしていただけるのだろうか、やはり大手の事業者さんっていうのは、利益優先とかそういったものが先行しますよね。だから利益ばかり追求されたんでは子どもの心が置き去りになるんじゃないかっていうのは、端から見てもそう思うんです。だからそういう温もりのある教育をしていただけたら別にそれはかまわないですし、親御さんたちとのコミュニケーションを取っていただけるのかどうかという、上っ面だけを見てやりただけでは辛いものがありますので、民間っていうのを信用していないわけじゃないんですけど、今までそういったことがなかったものですから、やはり心配されています。新しく小学生になった地域の子どもたちだけだったらよく分かってますけど、新しい友達と上手にできるのか、大きくなったら大きくなつたで摩擦ができるんでないかと慣れないところへ持ってきて慣れないことをするから、やはり親御さんたちが心配なのは当然かと思えます。民間の事業者さんの選択とか、いっぱい情報を出してあげたら親御さんも心配しなくてすむんじゃないかと思えます。ただ安いからという条件で事</p>

	<p>業者を選ばれたんでは、こちらとしてもはいはいじゃあ子どもを預けますって、そうかといって預けなくてはならない状態で両親が共働きというところが多いんで、そういうのを気を付けて情報公開とかをしっかりとあげてほしいと思います。以上です。</p>
瀧本議員	<p>ありがとうございます。子育て支援課が所管だと思うんですけども、私もそういう件で今まで民間委託等でかなり子育て支援課の方に足を向けて、説明を何度もしていただいています。その中で感覚としては、しっかりそういった部分では、担当課は認識しております。その中で民間委託の良さ、先ほど詫間議員もおっしゃってましたけどプラスαのサービスの充実ですとか、柔軟性ですとかそういう良さもあったりするらしいんですよ。ですのでそのあたりを問題点は問題点でしっかり把握したうえで、時代の流れもありますし、コスト面もあるでしょう。引き続き担当課の方にはそういうこともしっかり訴えていきたいと思いますので、ありがとうございました。</p>
田井会長	<p>ありがとうございました。最後になるんですが、副会長さん何か感じたことあったら一言お願いします。</p>
行燈副会長	<p>今の学童の問題ですけど、先日山本小学校のうりぼうキッズというところへ私は見学に行かしてもらいました。そのときに民間の事業者さんが、うりぼうキッズを運営されてました。やっぱり子どもたちのことを一番に考えて、個性を伸ばすような指導というか見守りをしていきますということで、私にしたらすごくしっかりした子どもに対する気持ちを持って接してくれているんだなというのを感じました。だから民間委託でも全然熱心に育ててくださる業者さんもいらっしゃるんで、そこらへんの選定はお任せしても民間の業者さんであっても大丈夫だなと私はこの間の見学でそう思いました。山本小学校と他の小学校と2つ担当していると言われてましたけど、その見学に行ったときに言われたのが、最初に学童を設置したときに学童保育をするスペースという与えられたスペースが狭かったと、教室2つ分ぐらいのスペースだったんですけど、夏休みとか多いときは100人以上が利用され、少ないときはそれより人数は少ないですけど、スペースが少なかったので学校と相談して、図工室か教室を1つ学校の方から開放してもらって、その部屋も学童で使えるようにスペースを広げてもらって今活動していますっていう話と、学童が使えるスペースでトイレですけど、学校が使うエリアの方のトイレは使えない、学童の子が使えるトイレは学校の外にあるトイレを使ってくださいと最初の話がそうだったんです。外のトイレをいちいち靴を履いて外へ行ってトイレを使うというのはとても不自由だったので、そこも学校と相談して校舎の中のトイレが使えるようにしたっていうお話を聞いたので、問題点があったらその都度相談して改善はしていけると思うんですけど、やっぱりトイレの問題とかスペースの問題っていうのは、最初からちゃんと確保しとってもらうのが正しいんや</p>

	<p>ろうなど、この間見学に行ったときに思いましたので、そこらへんもみなさんで相談して行政の方もそういうところ充実したものを作っていただきたいなと思いました。終わります。</p>
田井会長	<p>ありがとうございました。学童のスペースについて私も前から夏休みは絶対狭いよという話をしましたが、いろいろ工夫、検討はしてくれているようです。いろいろ有意義な意見をいただきまして、かれこれ1時間過ぎましたので、質疑はここで終了したいと思います。</p> <p>あと、その他ということで事務局の方からいくつかあるかと思えます。どうぞよろしくをお願いします。</p>
	<p><b>【その他】</b> (1) 新しい学校づくりニュースについて (2) 今後のスケジュール及び豊中地区新設小学校（仮称）の設計状況について</p>
事務局	<p>失礼します。資料の22ページをお願いします。本日、皆さまのお手元にお配りをしております、新しい小学校づくりNEWSについて説明させていただきます。新しい小学校づくりNEWSにつきましては、豊中地区の新しい小学校の開校に向けて地域住民の皆さまから、まだまだ周知不足、動きが見えにくいというお言葉を事務局にいただいております、こういったご意見に対し出せる情報を、つぶさにお届けし、地域住民の皆さまに新しい小学校に対する期待・関心を持っていただくため、今年度から発行しているものです。今回は、3回目の発行となる予定で、本日の地域協議会の取り組みをPRする意味も兼ねて、このような下書きを作成させていただきました。こちらは、三豊市ホームページや、デジタルになじみのない方にもお手に取っていただきたいということで、豊中町内の各世帯に広報5月分と一緒に折込チラシとして全戸配布を考えております。内容につきましては、地域協議会・統合準備会の審議、決定進捗に沿って作成しますので、現時点でのご覧の内容となっております。</p> <p>続いて、23ページをお願いします。地域協議会と統合準備会の構成を掲載しております。続く24ページには、今回お集まりいただいているメンバーの一覧表を掲載しております。なお、メンバーにつきましては、3月5日時点の内容となっておりますので変更されている方もおられ、少し古い内容になっています。申し訳ございません。統合準備会につきましては、総務・通学・PTA・教育の4部会について本日進捗状況を報告させていただきましたが、教育部会につきましては、教育課程部会と教育事務部会をどちらも学校内部の協議項目ということで統合して教育部会という名称で開催させていただいております。残る式典部会につきましても早めにスタートさせていきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>続いて、25ページをお願いします。今後のスケジュールについて説明させていただきます。今日時点が赤い矢印でお示ししている点となります。上の段から順に1番目と2番目は、今回のような豊中地区学校再編整備地域</p>

	<p>協議会と統合準備会のスケジュールリングとなっております。その下、3番目のピンク色で表示したところが、地元関係者への説明状況、4番目から12番目の緑色の項目につきましては、今回の豊中小学校の基本構想から用地取得までの過程、13番目以降の項目につきましては、用地造成・建設工事関連となっております。</p> <p>続きまして、設計・建設状況についてですが、先ほども説明がありましたが、現在、用地の造成工事に着手しております。工事の期間は令和5年12月から令和6年8月を予定しております。また、建物の実施設計が今月末で完了いたします。その後、建築確認、工事業者選定、議会の議決を経て、令和6年10月に校舎・屋内運動場・外構の建築工事に着手し、令和8年2月竣工予定としております。現在、造成工事が進行しておりますが、この先再来年2月まで継続的に工事が続くこととなります。安全対策等十分に気をつけてまして、周辺地域の方々にはご迷惑をおかけしないよう最大限配慮して進めてまいりたいと思います。以上、簡単ではございますが今後のスケジュール等についての説明とさせていただきます。</p>
田井会長	<p>いくつかお知らせのようなことがあったんですが、今の説明で質問ありがとうございました。先ほどの説明をふまえて、質問ご意見ありましたらお願いします。</p> <p>ないようですね。</p> <p>以上で今日の地域協議会を終了したいと思います。有意義な意見をたくさんいただいて短時間ではありましたが、収穫があったように私は思っています。大変ありがとうございました。以上で終わります。事務局の方へお返しします。</p>
司会	<p>会長さん、副会長さん、会議の進行などありがとうございました。</p> <p>あと、先ほども申しましたが、委員の変更がある方は本日でなく、後日にかまいませんので、また教育総務課の方へご連絡いただいたらと思います。</p> <p>以上をもって本日の会を終了させていただきます。委員の皆様本日は誠にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。</p>